

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業87年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

【発行元】  
東野建設工業株式会社  
〒020-0807  
岩手県盛岡市加賀野2-8-15  
TEL：019-623-5575  
FAX：019-623-5576

### 工場・倉庫のリスクマネジメントとは？

本記事では、工場・倉庫の「リスクマネジメント」についてご紹介します。

「リスクマネジメント」とは、事前に起こりえる事態を予測することでリスクを回避・低減などすることです。

例えば、自治体の災害ハザードマップ（地震、洪水、津波、火山、土砂崩れなど）を確認し、危険地域は未然に工場・倉庫の対策工事を行うなどがリスクマネジメントの対策の1つになります。

リスクという言葉は「危険」「危機」の意味になりますが、ビジネスにおいては、「今後、企業に起こる可能性のある出来事」という意味合いになります。

工場・倉庫では、起こり得るリスクに対して、予防策や対策を立案していくことが求められています。

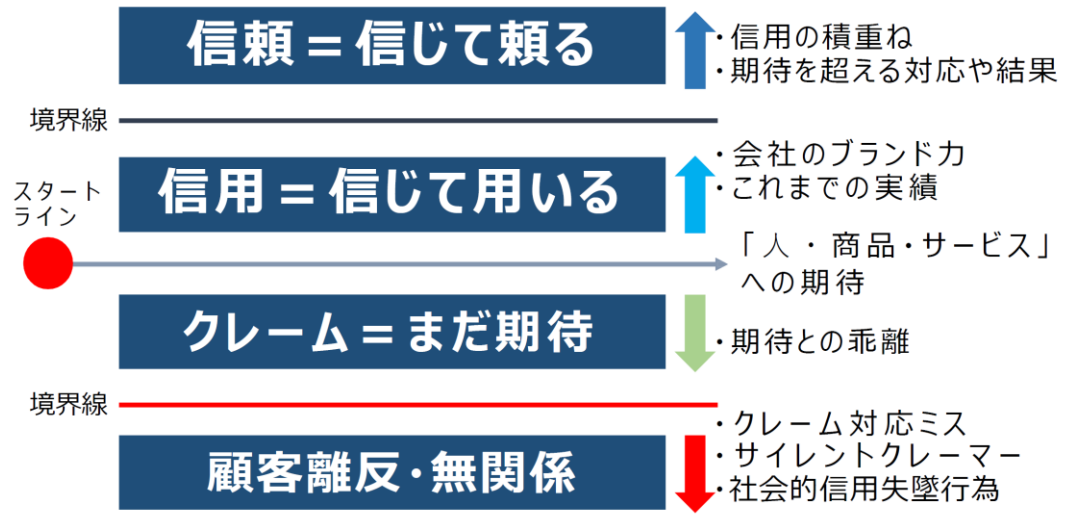


図.信用とクレームの関係

「会社・社員を信用している」という期待とのギャップ（乖離）が生まれた時にはクレームが発生します。

クレームが発生しているときは、「改善してほしい」という期待を込めてもらっている状態です。

その対応を失敗すると、顧客や関係者は離れていきます。関係者も問題は認識していますが、そのうちに誰も教えてくれない関係性になっていきます。

